

2024年4月5日
住友商事北海道株式会社

北海道初！観光二次交通の解決を目指し、美瑛町にLUUP 電動キックボード導入

この度、住友商事北海道株式会社（本社：札幌市中央区、取締役社長執行役員：杉本 和彦、以下「住友商事北海道」）は、株式会社Luup（東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO 岡井 大輝、以下「Luup」）が提供する電動小型モビリティのシェアリングサービス「LUUP」の電動キックボードを一般社団法人 美瑛町観光協会（北海道上川郡美瑛町：会長 西海 正博、以下「美瑛町観光協会」）に導入することになりました。

住友商事北海道は従前より“観光二次交通”の課題解決に取り組んでおり、Luupとの連携により、本課題の解決、並びに、サービスの提供による行政民間を問わない北海道全体の地域活性化、地域課題解決に向けた施策を強く押し進めてまいります。

北海道美瑛町は、ケンとメリーの木やセブンスターの木、青い池など多くの観光スポットがある丘のまちで、近年では世界各地からの外国人観光客も増加傾向にあり、年間約182万人（2022年度実績）の観光客が訪れています。しかし、地方観光地の共通の問題である“観光二次交通”について以前から課題視されています。

今回、美瑛町で電動キックボードのシェアリングサービスを提供することで、外国人を含む観光客の美瑛町内での観光利便性向上に寄与し、美瑛観光の新たな未来を創造することを目指します。LUUPを含む、特定小型原動機付自転車に位置付けられる電動キックボードは、16歳以上であれば運転免許が不要でご利用いただけるため、幅広いユーザーの移動ニーズに応えることができます。

また、坂道や丘も楽に移動でき、風を感じて気分爽快に巡ることができるため、回遊性が格段に向上し街の活性化にも貢献します。さらに、観光という非日常的なシーンで電動キックボードをご利用いただくことで、日々の移動手段としてご利用いただくきっかけを生むことにも繋がると考えています。本取り組みを通じて、美瑛町の魅力向上の可能性を探るとともに、環境負荷が低くサステナブルなマイクロモビリティが二次交通として安心・安全な移動手段として世の中に普及し、誰もが気軽かつ日常的に利用できる、移動弱者をつくらない社会を推進してまいります。



【一般社団法人 美瑛町観光協会 西海会長コメント】

畑が広がる丘に、夏はじゃがいもの花が丘一面に咲き、小麦が黄金色に染まり、秋にはキガラシやヒマワリが畑一面に黄色いじゅうたんのようになり、違う作物の輪作により、色とりどりのパッチワーク模様となり魅力的に演出します。美味しい空気の下、パッチワークの路を駆け抜け、いつでもどこへでも利用できる電動キックボードのシェアサービスで、美瑛の旅をより自由に、快適に、かけがえのない旅の思い出を。美瑛の新たな魅力を発見しましょう！

「LUUP」サービス概要

【内容】

- ・電動キックボードのシェアリングサービス

【詳細】

- ・スマートフォンアプリ「LUUP」を用いて、電動キックボードに乗り、ポートからポートへの移動が出来ます。

【提供期間】

- ・2024年4月19日（金）12時～10月31日（木）17時

【ご利用料金】

- ・15分まで800円、以降15分ごとに500円追加

【ポート数】

- ・1ポート -四季の情報館横（北海道上川郡美瑛町本町1丁目2番14号）

【ご利用可能時間】

- ・24時間

【電動キックボードのご利用について】

- ・アプリから①年齢確認書類の登録と②交通ルールテストの連続満点合格が電動キックボードのご利用条件となります。

➤ 住友商事北海道株式会社について

住友商事株式会社（本社：東京）の北海道における拠点として、同社100%子会社として2000年4月に設立。地域に根差した独立法人として、住友商事のグローバルネットワーク、総合力を活かし、農業、製造業、社会インフラ、交通等の分野を事業の主としながら、地元企業として地域への貢献、地域課題の解決を目指しています。

2020年10月に発足した新事業企画部を軸に、地域の活性化や町おこしなど観光分野への取り組みにも注力。IT・IoTをはじめとするデジタル関連の先端技術を柔軟な発想で取り込みながら、地元北海道の課題解決、持続可能な「まち」づくりの実現に向け、日々チャレンジを続けていきます。

➤ 株式会社Luupについて

株式会社 Luup は、電動・小型・一人乗りのマイクロモビリティのシェアリングサービスを通して、街じゅうを「駅前化」する新しい短距離移動インフラをつくります。現在、電動キックボードや電動アシスト自転車など「電動マイクロモビリティ」のシェアリングサービス「LUUP（ループ）」を東京・大阪・京都・横浜・宇都宮・神戸・名古屋・広島・仙台・福岡で提供しています。電動マイクロモビリティの普及による CO2 削減と、ご高齢の方も乗ることができる新しい電動モビリティの導入を実現し、すべての人が安全・便利に移動できる持続可能な社会をつくります。

- ・所在地：東京都千代田区神田佐久間町三丁目 21 番地 24 AKIHABARA CENTRAL SQUARE 4階
- ・代表者：岡井大輝
- ・創業：2018年7月
- ・URL：<https://luup.sc/>
- ・アプリダウンロードURL：<https://ride-your-city.luup.sc/Myjb/cfcdb04a>

※LUUP アプリは、iOS 16 以降、iPhone 6s 以降、Android OS 9.0 以降の端末でお使いいただけます。

【本件に関する問い合わせ先】

住友商事北海道株式会社

新事業企画部 リージョナル・ソリューションチーム

後藤・高橋 TEL：011-261-9131